

長久手市中央図書館事業報告（6月）

おはなし会

事業名	日時	参加人数
乳幼児向けおはなし会〔ブックスタート併用日〕 （図書館ボランティア協力）	6／1(木)	103人 対象者 33人
大人のおはなし会〔読書会〕（吾亦紅）	6／6(火)	28人
おはなし会（吾亦紅）	6／10(土)	25人
乳幼児向けおはなし会（図書館ボランティア）	6／15(木)	58人
おはなし会（図書館ボランティア）	6／17(土)	15人
ブックスタートおはなし会（図書館ボランティア協力）	6／17(土)	38人 対象者 11人
えいごのおはなし会（レディバグ）	6／24(土)	56人

閲覧室内企画展示

テーマ	資料内容・企画意図
はじまりは、だいすき！から・・・	子どもたちのやる気にスイッチを入れるいろいろな「だいすき」をテーマに、80冊を選書。自転車レース、ピアノ、化石など多様な題材。
たのしいね ♪ともだちたくさん！！	進級・進学など、友達関係の環境が変わる時期に合わせ、友達をテーマとした絵本や童話を約200冊選書。「けんかをした日に読む本」「泣いた赤おに」など。
愛知縁の文学者	愛知県に縁のある作家・詩人・歌人・評論家等を取りあげる。今まで知らなかった郷土の文学者との出会いや既知の作品を改めて身近に感じる機会となる本を約140冊選書。
カラダ エクササイズ ー磨き、その先へー	薄着になる夏にむけて、体も心にも磨きをかけるきっかけとなる本を選書。
たつせがある課コラボレーション：男女共同参画図書コーナー	多様な性のあり方に理解を深めるための、LGBTなどの本を25冊選書。まちづくりセンターにも図書館の本を数冊展示。

その他

事業名	日時	概要
図書館見学 （授業：小学3年生 社会見学）	5／31(水)、6／2(金)	市が洞小学校 209名(6クラス)
	6／7(水)	西小学校 83名(3クラス)
	6／8(木)、6／13(火)	北小学校 130名(4クラス)
	6／9(金)	南小学校 103名(3クラス)
	6／22(木)	長久手小学校117名(3クラス)

7月の予定

おはなし会

事業名	日時
大人のおはなし会〔読書会〕(吾亦紅)	7/4(火)
乳幼児向けおはなし会〔ブックスタート併用日〕 (図書館ボランティア協力)	7/6(木)
おはなし会(吾亦紅)	7/8(土)
おはなし会(図書館ボランティア)	7/15(土)
ブックスタートおはなし会(図書館ボランティア協力)	7/15(土)
乳幼児向けおはなし会(図書館ボランティア)	7/20(木)
小学生向けおはなし会	7/20(木)
小学生向けブックトーク	7/21(金)
えいごのおはなし会(レディバグ)	7/22(土)

閲覧室内 企画展示（6月からの変更分）

テーマ	内 容
夏の読書脳 ―鏡―	暑くて家にいる時間の多い夏に文学作品に浸る。怪談話を得意とする作家、泉鏡花の作品のほか、鏡花から連想した「鏡」を主題に用いた作品などを約30冊選書。
オビオビ大作戦	読書感想文におすすめの本120冊(児童対象)に図書館の司書が手作りのオビを付け、紹介文も記載。あわせて「感想文の書き方プリント」も配布。
戦争の本	戦争について考えるきっかけになるような、絵本、物語などを新旧交え80冊選書(児童対象)。「かわいそうなゾウ」、「ぱんぷきん」、「ヒロシマ8月6日 少年の見た空」など。

その他

会議名	日時等
学校連携事業会議	7/19(金) 15:15～16:00

平成29年度 中央図書館 目標管理(事業計画)

	課題・問題点	目 標	実施項目	第1四半期 点検評価	年間スケジュール												中間検証
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	児童館の古い本の入れ替えが済んでいない	最大4館を入れ替え	1.現場での除籍本調査・選定(長久手西または青児) 2.新しい本の配置(上郷、長久手西または青児) 3.整備済みの2館へ本の貸出を実施(下山、長久手南)	子育て支援課と協議の場をもち、児童館の現場管理者の意見も踏まえて、着手する児童館を選定する方針を取り決めることができた。 上郷児童館への団体貸出が完了し、約500冊の図書を配本整備することができた。													
2	中高生の読者層が少ない	中高生への貸出冊数を前年度比2%(約370冊)増 (前年度18,582冊)	1.中央図書館司書と学校連携司書で400冊本を選らぶ。 2.PR目的の展示・告知コーナーを設け、わかりやすい図書リスト等を掲示。 3.図書館HPに、専用ページを設け、毎月更新。	本の調査選定では、第1期分として約230冊の図書を選定した。 展示用の図書は、4月中に選書が済み、当初計画より早く4月中旬から「部活」「雨に関するミステリー」など、テーマ別の展示棚を開設することができた。													
3	不明本の発生がある	年間の不明本冊数を前年度比3割(約90冊)減らす。 (前年度310冊)	1.不明化傾向分析に基づく配置換え。 2.本にマーキング	不明化傾向のあった旅行書はカウンターの前に配置換えし、これを継続することとした。 不明化傾向のあった特定週刊誌は、館所蔵を示す赤色スタンプを押印。以後は、不明化していない。													
4	延滞本が減らない	30日以上延滞者を3割減らす。 (前年同月比)	督促対象延滞日数を30日以上から15日以上へ変更し、運用を始めた。ハガキを郵送もしくはメールで連絡。	督促対象延滞日数を30日以上から15日以上へ変更し、運用を始めた。延滞量は減衰傾向を見せ始めている。 貸出レシートに印字される文字を、返却期限を守るよう呼びかける文面に改めた。													